



各 位

上場会社名 株式会社ユニリタ  
 代表者 代表取締役 竹藤 浩樹  
 社長執行役員  
 (コード:3800、東証ジャスダック市場)  
 開示責任者 取締役 秋山 幸廣  
 常務執行役員  
 (TEL 03-5463-6384)

**業績予想の修正に関するお知らせ**

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、平成28年5月9日に開示した平成29年3月期第2四半期(累計)の連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

**1. 平成29年3月期第2四半期 累計期間連結業績予想数値の修正  
 (平成28年4月1日～平成28年9月30日)**

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,900	百万円 860	百万円 930	百万円 637	円 銭 75 78
今回修正予想 (B)	3,410	720	800	550	65 43
増減額 (B-A)	△490	△140	△130	△87	
増減率 (%)	△12.6	△16.3	△14.0	△13.7	
(ご参考)前期連結実績 (平成28年3月期第2 四半期)	3,438	646	737	620	74 17

**2. 修正の理由**

現在、当社は、第2次中期経営計画のもと、事業構造変革に向けた取り組みを推進しております。今般、当第2四半期累計の連結業績予想につきまして、次のような理由から期初の予想を修正いたします。

- (1) データ活用、システム運用の両事業とも、製品売上は前年同期比伸長したものの、お客様においてITソリューションを選択する際のクラウド化へのシフトにより、販売形態が、売切り型から利用料型へ移行する比率の高まりを受け、売上が抑制されたこと。
- (2) 売上面において、製品販売活動への比重を高めた結果、前年同期比における収益性は改善したものの、一方で、技術支援サービスが伸び悩み売上が抑制されたこと。
- (3) 新規事業領域のソリューションが、当初計画した業績貢献段階に至っておらず、売上が抑制されたこと。

また、平成29年3月期通期(平成28年4月1日～平成29年3月31日)連結業績予想の修正につきましては、現在精査中のため、平成29年3月期第2四半期累計期間の決算発表時(平成28年11月4日)にお知らせする予定です。

なお、平成29年3月期の配当予想(中間配当:1株当たり23円00銭、期末配当:1株当たり23円00銭、年間配当金:46円00銭)につきましては、変更ありません。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上